

令和3年9月6日

市立各小・中学校 保護者 各位

八戸市教育委員会
教育長 伊藤 博章

新型コロナウイルス感染症に係る学校の対応について

保護者の皆様におかれましては、日頃より学校教育に御理解、御協力いただき誠にありがとうございます。

さて、当市におきましては、8月の新型コロナウイルスの新規感染者数が過去最多となり、感染が急拡大しております。若年層の占める割合も高まっており、予断を許さない状況が続いております。

つきましては、新型コロナウイルス感染症に係る学校の対応について、下記のとおりお知らせいたしますので、保護者の皆様におかれましては、御参照の上、御理解、御協力くださいますようお願ひいたします。

記

1 児童生徒が新型コロナウイルス陽性であると判明した場合

- 児童生徒の陽性が判明した場合の一般的な流れにつきましては、裏面の「児童生徒の新型コロナウイルス陽性が判明した場合の一般的な流れ」を御参照ください。

2 児童生徒の出席の扱いについて

- 以下の場合は、自宅待機をお願いしますが、**「欠席」の扱いにはなりません。**
 - ・ 児童生徒が陽性と判明又は陽性者の濃厚接触者と特定された場合
 - ・ 児童生徒又は同居の家族に発熱等のかぜ症状がみられる場合
 - ・ 児童生徒又は同居の家族がPCR検査を受ける場合、検査結果が判明するまでの間
 - ・ 臨時休業及び在籍する学年・学級が閉鎖となった場合
 - ・ 弟兄姉妹の在籍する学年・学級が閉鎖となった場合
- また、以下の場合も**「欠席」の扱いにはなりません。**
 - ・ 保護者が児童生徒を出校させることに不安を感じ、出校させない場合
 - ・ 児童生徒が新型コロナワクチン接種当日に出校しない場合
 - ・ 児童生徒が新型コロナワクチン接種後の副反応とみられる体調不良により出校できない場合

3 児童生徒等の不安等への対応について

- 新型コロナウイルス感染症に対する不安を抱えている児童生徒や保護者から相談があった場合は、スクールカウンセラー等による支援を行います。
- 新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者及びその家族への誹謗中傷、医療従事者の家族等に対する偏見が生じないよう、十分配慮してまいります。

4 1人1台端末の持ち帰りについて

- 児童生徒が端末を持ち帰った際に各家庭のネットワークへの接続に御協力いただくとともに、家庭での利用のきまり等（学校から配布される『1人1台端末の持ち帰りに向けて～1人1台端末は「令和の学びのスタンダード」～』を参照）について御確認くださるようお願いします。

児童生徒の新型コロナウイルス陽性が判明した場合の一般的な流れ

令和3年9月現在

児童生徒の陽性が判明

八戸市教育委員会

学級閉鎖等の措置が必要と判断

「感染が確認されたため〇年〇組を学級閉鎖します。」

全校の保護者に安全情報配信メールを送信

学級閉鎖等の措置の必要なし

通常の教育活動

陽性者が在籍する学級

学級閉鎖

当該学級の保護者全員に学校から連絡します。

《主な連絡内容》

- 現在、PCR検査の対象者は、保健所で検討中です。
- 検査対象者には、改めて連絡します。
- 学級閉鎖が解除されるまで、自宅待機してください。兄弟姉妹も自宅待機をお願いします。

陽性者が在籍する学級以外

通常の教育活動継続

※複数学級で陽性者が確認された場合は、学年閉鎖及び臨時休業になる場合もあります。

保健所がPCR検査の対象者を特定

※対象者を特定するまでに数日かかる場合があります。

検査対象となった児童生徒

①学校から保護者へ電話連絡

- ・〇〇さんがPCR検査対象になりました。
- ・検査のことについて、保健所から電話連絡があります。

②保健所から保護者へ電話連絡

- ・PCR検査の詳細についての連絡(日時、場所等)
※学校からの連絡がなく、保健所が連絡する場合もあります。

検査対象外の児童生徒

- 安全情報配信メール等により、学級閉鎖解除の連絡があるまで、自宅待機を継続します。
- 「欠席」の扱いにはなりません。

PCR検査の実施

保健所から検査結果の連絡

※結果の連絡まで数日かかる場合があります。

※検査結果が判明するまで自宅待機となります。

学級閉鎖が解除

- ◆安全情報配信メール等により、学級閉鎖が解除になったことを連絡します。
- ◆登校再開後も、保護者が感染の不安から出校させない意向を示した場合は、「欠席」の扱いにはなりません。

保健所からの指示に従う

《保健所からの指示の例》

- ①陽性が判明したため、治癒するまで療養する
- ②陰性だったが、〇〇日間の自宅待機
※①、②ともに、「欠席」の扱いにはなりません。
- ③陰性のため、発熱等の症状がなければ、登校が可能

※上記は、あくまで一般的な流れであり、状況により変更になる場合があります。